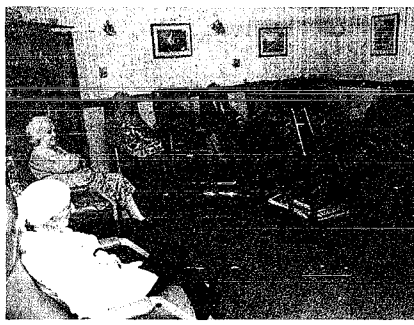


# 平成12年度 三村合同住民 海外研修事業



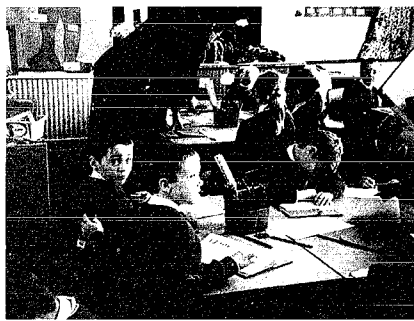
みんなで楽しく過ごす



入所者と所長

最初の研修先、ロンドン市タワーム・ブレイブルックにある老人ホーム「ブレイブルック」を10月30日の午前中に訪れました。65歳以上で精神的弱者（老人性痴呆症、アルツハイマー、パラノイア、学習障害等）や身体的弱者（脳卒中、心臓病、関節症等）の方が入居されています。入居者は全員個室で起居し、日中は8名単位で過ごしています。

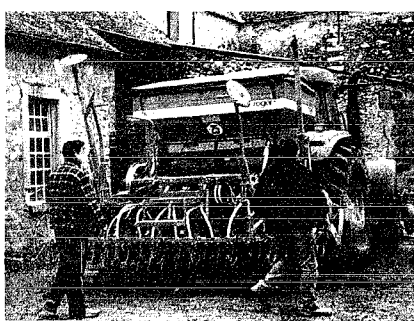
## 老人ホーム ブレイブルック



5才児の授業

英国の義務教育は5〜11歳までのプライマリースクールと、11〜16歳までのセカンダリースクールに分かれています。その後、大学進学を前提とした学生のためのシクスフォームまたは農業・商業・技術系のカレッジを選択します。10月31日、2番目の研修先として訪れた公立エルサム英国国教会小学校は、日本の小学校に当たるプライマリースクールです。教育方針は、児童には「全力を尽くす」、「回りの者への配慮」、「地域に対する考慮」で、教師に対しては「子どもと親とのコミュニケーション」、「チームワーク」を求めています。

## 公立エルサム 英国国教会小学校



大きなトラクター

最後の研修先は、フランスに移動して、パリ市に隣接するセーヌ・エ・マルヌ県の農家とレストランと観光会館でした。グリーンツーリズムとは体験または観光農業のようなもので、農家を改造して宿泊施設として利用したりしています。訪れた農家のシャテ氏は、息子さんと2人で220haの耕作地に小麦、グリーンピース、菜種等を栽培しているそうです。合理的に品質を高める環境保全農家だとおっしゃっていました。

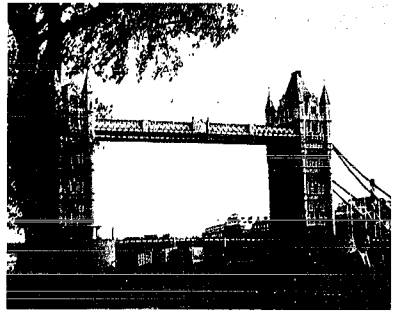
## グリーン ツーリズム



夜はイルミネーションで浮かび上がるエッフェル塔

### ■ 研修行程

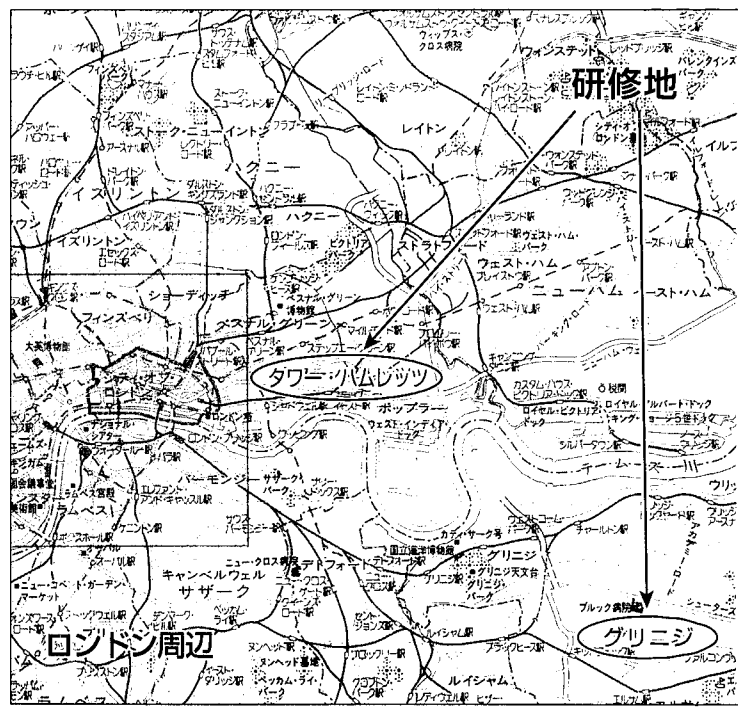
10/29(日)	出発式（役場）、燕三条駅から上野駅、成田空港へ JAL-403便でロンドンへ ロンドン着 21時30分ホテル着
10/30(月)	午前中「ブレイブルック」訪問 午後ロンドン市内見学
10/31(火)	午前中「エルサム英国国教会小学校」訪問 午後「大英博物館」見学
11/1(水)	パリへ移動
11/2(木)	終日グリーンツーリズム関係視察
11/3(金)	午前中 ルーブル美術館見学 午後JSAL406便で成田へ
11/4(土)	成田着 午後6時35分燕三条駅着 解散



ロンドン橋隣のハネ橋



モナリザ



### 海外研修事業

村民の方が海外諸国の文化や国民性また、先進的なまちづくりに触れ、国際感覚と視野を持った地域づくりの担い手となることを目的として始まった海外研修事業は、今回で6回目となりました。この事業は、人材育成という同じ目的で味方村、中ノ口村と合同で行っています。

### 訪問団

今回の訪問団（団長 中ノ口村 佐藤宏作）は、月湯村から6人、味方村から5人、中ノ口村から4人、それと各村の事務局が3人の18人でした。月湯村からの参加者は、次の方々でした。関根万知さん・藤井道子さん・鏡文江さん・齊藤美喜子さん・田辺康弘さん・土田幸世さんです。

### 研修先

研修先は、ロンドンとパリで、福祉関係施設・教育関係施設・農業関係施設を訪問してきました。福祉関係施設は、ロンドン市タワーム・ブレイブルックの老人ホーム「ブレイブルック」、教育関係施設は、ロンドン市グリニッジ区にあり公立のエルサム英国国教会小学校、農業関係施設では、パリ市南東部に位置するセーヌ・エ・マルヌ県の農家と観光会館を訪問しました。



参加者の皆さん